

**2009 年度**  
**社会経済史学会 第 78 回全国大会**  
**2009 年 9 月 26 日(土)、27 日(日)**  
会場：東洋大学（白山キャンパス）

---

**9 月 26 日 (土)**      **8:30**      受付開始 (6 号館 2 階)

---

**9:30～12:10** 自由論題報告①～③ (6 号館 2 階・3 階)

第 1 会場 (西洋史 I) : 6202 教室

第 2 会場 (西洋史 II) : 6204 教室

第 3 会場 (日本史 I) : 6209 教室

第 4 会場 (日本史 II) : 6210 教室

第 5 会場 (日本史 III) : 6211 教室

第 6 会場 (日本史 IV) : 6217 教室

第 7 会場 (アジア史) : 6313 教室

第 8 会場 (アジア史) : 6309 教室

---

**12:10～13:00** 昼 休 み

---

**13:00～15:40** 自由論題報告④～⑥ (6 号館 2 階・3 階)  
第 1～8 各会場

---

**15:50～17:00** 特別講演 (5 号館地下 井上円了ホール)

---

**17:10～18:00** 会員総会 (5 号館地下 井上円了ホール)

---

**18:20～20:00** 会員懇親会 (6 号館地下食堂)

---

---

**9 月 27 日 (日)**      **8:30**      受付開始 (6 号館 2 階)

---

**9:00～11:30** パネル・ディスカッション①～④  
(6 号館 2 階)

---

**11:30～12:20** 昼 休 み

---

**12:20～14:50** パネル・ディスカッション⑤～⑧  
(6 号館 2 階・3 階)

---

**15:00～17:30** パネル・ディスカッション⑨～⑪  
(6 号館 2 階)

---

## 案内とご注意

- 1 会場への交通路、各会場の場所につきましては、当プログラム最終頁の案内地図及び大会当日の案内掲示をご覧ください。
- 2 会員懇親会を大会第1日目 9月26(土)の18:20より6号館地下食堂にて開催いたします。是非ご参加ください。
- 3 大会事務局への連絡及び原稿送付先：  
郵便 〒112 - 8606 東京都文京区白山 5-28-20  
東洋大学経済学部 道重研究室内  
社会経済史学会第78回全国大会実行委員会事務局  
電話 03-3945-7411 (経済学部事務局)  
FAX 03-3945-7667 (道重研究室宛と明記をお願いします)  
E-mail toyo.eco@live.jp

## 第1会場 (西洋史I)

6号館2階 6202教室

- 
- ① 9:30~10:20 イギリス綿織物業の技術選択  
——自動織機と力織機——  
報告者 春 誠治 (早稲田大学大学院研究生)  
司会者 中島 俊克 (立教大学)
- 
- ② 10:25~11:15 1919-29年における北部イタリア絹織物業の輸出拡大  
報告者 日野 真紀子 (大阪大学大学院)  
司会者 草光 俊雄 (放送大学)
- 
- ③ 11:20~12:10 スイス時計産業カルテル団体の対技術移転政策  
——日本・アメリカへの技術移転(1930-1960年)の事例を中心に——  
報告者 ピエール=イブ・ドンゼ (日本学術振興会海外特別研究員)  
司会者 黒澤 隆文 (京都大学)
- 
- (昼 休 み)
- 
- ④ 13:00~13:50 19世紀前半ニューヨークにおける救貧制度  
——アメリカ的救貧制度の一事例として——  
報告者 長崎 雅樹 (東京大学大学院)  
司会者 安元 稔 (駒澤大学)
- 
- ⑤ 13:55~14:45 戦後黒人生命保険会社の販売戦略  
——ゴールドステイト・ミューチュアル生命保険会社を事例に  
(1950-1970) ——  
報告者 木下 なつき (北海道大学大学院)  
司会者 米山 高生 (一橋大学)
- 
- ⑥ 14:50~15:40 世紀転換期イギリスにおける「外国人問題」の発生  
——1905年外国人法制定の前提として——  
報告者 齋藤翔太郎 (東京大学大学院)  
司会者 藤井 和夫 (関西学院大学)
- 

※アフターセッション：6号館2階6205教室

## 第2会場 (西洋史Ⅱ)

6号館2階 6204教室

- 
- ① 9:30～10:20 15世紀イングランドの経済衰退と社会的変化について  
——ポスタン理論の再検討——  
報告者 高野 要 (拓殖大学)  
司会者 坂巻 清 (立正大学)
- 
- ② 10:25～11:15 17・18世紀におけるアムステルダム銀行バンク・マネーの意義  
報告者 橋本 理博 (名古屋大学大学院)  
司会者 寺地 孝之 (関西学院大学)
- 
- ③ 11:20～12:10 産業革命期イギリスの商業金融  
——大西洋貿易が手形割引システム成立に与えた影響——  
報告者 石津 美奈 (イギリス・マンチェスター大学研究員)  
司会者 湯沢 威 (学習院大学)
- 
- (昼 休 み)
- 
- ④ 13:00～13:50 19世紀前半のイギリスにおける地方商人及び製造業者の国家の政策  
形成に対する影響力について  
——グラスゴー東インド協会とイギリス東インド会社の特許状更新問題——  
報告者 熊谷 幸久  
司会者 安部 悦生 (明治大学)
- 
- ⑤ 13:55～14:45 第二次世界大戦下のイギリス帝国財政  
——植民地における所得税構想の展開と動員体制の機制——  
報告者 佐藤 滋 (聖学院大学非常勤)  
司会者 秋田 茂 (大阪大学)
- 
- ⑥ 14:50～15:40 プラン・メカニック (1971-1974) とパリ機械工業の没落  
報告者 中島 俊克 (立教大学)  
司会者 小野塚知二 (東京大学)
- 

※アフターセッション：6号館2階6205教室

## 第3会場 (日本史I)

6号館2階 6209教室

- 
- ① 9:30～10:20 本多利明の経済思想  
——寛政七年成立『自然治道之弁』の総合的研究——  
報告者 宮田 純 (関東学院大学非常勤)  
司会者 中村 宗悦 (大東文化大学)
- 
- ② 10:25～11:15 徳川日本における土地改良投資  
報告者 勘坂 純市 (創価大学)  
司会者 友部 謙一 (大阪大学)
- 
- ③ 11:20～12:10 「山田羽書」の発行・流通管理における羽書取締役の機能  
報告者 藤井 典子 (日本銀行金融研究所)  
司会者 加藤慶一郎 (流通科学大学)
- 

(昼 休 み)

- 
- ④ 13:00～13:50 仙台藩明治三年北海道移住士族井旧家来の人口分析  
——熊本藩第八区士族卒明治三年戸籍人口指標の比較——  
報告者 安澤 秀一 (国文学研究資料館名誉教授)  
高木 正朗 (立命館大学)  
司会者 鬼頭 宏 (上智大学)
- 
- ⑤ 13:55～14:45 近代養蚕糸業史における田島弥平著『養蚕新論』の位置づけ  
——「養蚕標準表」との比較——  
報告者 土金 師子 (日本女子大学大学院)  
司会者 松村 敏 (神奈川大学)
- 
- ⑥ 14:50～15:40 士族授産・殖産興業事業の再検討  
——滋賀県宮彦根製糸場と第百三十三国立銀行の事例を通してみた——  
報告者 筒井 正夫 (滋賀大学)  
司会者 井川 克彦 (日本女子大学)
- 

※アフターセッション：6号館2階6206教室

## 第4会場 (日本史Ⅱ)

6号館2階 6210教室

- 
- ① 9:30～10:20 戦前期日本の株式会社制度と監査役  
報告者 北浦 貴士 (東京大学大学院)  
司会者 鈴木 恒夫 (学習院大学)
- 
- ② 10:25～11:15 戦前期株式市場の機能と効率性  
——東京株式取引所株の長期株価データを用いた情報効率性の分析——  
報告者 南條 隆 (日本銀行金融研究所)  
司会者 片岡 豊 (白鷗大学)
- 
- ③ 11:20～12:10 戦後復興期の金融仲介構造に関する一考察  
——1949～52年度末の資金循環統計の推計——  
報告者 宇都宮浄人 (日本銀行金融研究所)  
司会者 岡崎 哲二 (東京大学)
- 
- (昼 休 み)
- 
- ④ 13:00～13:50 戦時戦後期のメディア事業  
——新聞・通信・広告の再建と民間放送——  
報告者 石川 研 (立正大学非常勤)  
司会者 杉山 伸也 (慶應義塾大学)
- 
- ⑤ 13:55～14:45 戦後の軍艦島における労働力編成について  
——昭和20～30年代の三菱鉱業株式会社高島鉱業所端島坑——  
報告者 宮地 英敏 (九州大学)  
司会者 荻野 喜弘 (九州産業大学)
- 
- ⑥ 14:50～15:40 高度成長期における郵便貯金の展開とその性格  
報告者 伊藤真利子 (青山学院大学大学院)  
司会者 石井 寛治 (東京大学名誉教授)
- 

※ アフターセッション：6号館2階6206教室

## 第5会場 (日本史Ⅲ)

6号館2階 6211教室

- 
- ① 9:30～10:20 戦前日本の小農と工場労働者の就業態度  
——織物業の生産形態の変化と農業生産の発展との関係を中心に——  
報告者 荻山 正浩 (千葉大学)  
司会者 阿部 武司 (大阪大学)
- 
- ② 10:25～11:15 戦前期東京市近郊における屎尿流通網の変容  
報告者 星野 高德 (慶應義塾大学大学院)  
司会者 井奥 成彦 (慶應義塾大学)
- 
- ③ 11:20～12:10 1930年代の農村における育児と乳児死亡  
報告者 村越 一哲 (駿河台大学)  
司会者 斎藤 修 (一橋大学名誉教授)
- 
- (昼 休 み)
- 
- ④ 13:00～13:50 兵庫県における経済更生運動の効果の定量的評価  
——市町村レベルの「差の差」の検定——  
報告者 有本 寛 (東京大学)  
小島 庸平 (東京大学)  
司会者 松本 貴典 (成蹊大学)
- 
- ⑤ 13:55～14:45 戦時期「企業城下町」の都市基盤整備  
——茨城県日立市を事例として——  
報告者 西谷 直樹 (立教大学大学院)  
司会者 沼尻 晃伸 (埼玉大学)
- 
- ⑥ 14:50～15:40 スーパーマーケットの進出と小売価格の変化  
報告者 藤井 英明 (立教大学大学院)  
司会者 廣田 誠 (大阪大学)
- 

※アフターセッション：6号館2階6207教室

## 第6会場 (日本史IV)

6号館2階 6217教室

## ① 9:30~10:20 1900年代における海上保険業の競争構造と料率協定

報告者 神谷 久覚 (東京大学大学院)

司会者 沢井 実 (大阪大学)

② 10:25~11:15 大正期における秩父鉄道の経営展開  
——秩父セメント会社との企業間関係を中心に——

報告者 恩田 睦 (立教大学大学院)

司会者 三木 理史 (奈良大学)

③ 11:20~12:10 日本の小運送業と政策  
——1920年代前半を中心に——

報告者 河村 徳士 (東京大学大学院)

司会者 老川 慶喜 (立教大学)

(昼休み)

④ 13:00~13:50 戦間期日本における高級船員の需給関係  
——1914年~1938年——

報告者 三鍋 太朗 (大阪大学大学院)

司会者 大島 久幸 (高千穂大学)

## ⑤ 13:55~14:45 戦前期日本の鉄道業における枕木調達

報告者 山口明日香 (慶應義塾大学大学院)

司会者 赤坂 義浩 (神戸学院大学)

⑥ 14:50~15:40 革新官僚・岸信介の経済思想と行動  
——「満州経営」「自動車産業政策」との関わりを中心に——

報告者 佐藤 正志 (摂南大学)

司会者 松本 俊郎 (岡山大学)

※アフターセッション：6号館2階6207教室



## 第7会場 (アジア史)

6号館3階 6313教室

- 
- ① 9:30～10:20 清代乾隆年間の各省における公項財政と制錢鑄造政策  
報告者 上田 裕之 (日本学術振興会特別研究員)  
司会者 黒田 明伸 (東京大学)
- 
- ② 10:25～11:15 近代朝鮮における電信・電話ネットワークと米穀商人の情報行動  
報告者 李 昌玟 (東京大学大学院)  
司会者 石川 亮太 (佐賀大学)
- 
- ③ 11:20～12:10 民国期の華北農村における市場経済化の要因  
——山東省を中心に——  
報告者 沖田 陽 (大阪大学大学院)  
司会者 リンダ・グローブ (上智大学)
- 
- (昼 休 み)
- 
- ④ 13:00～13:50 計画経済期の中国における綿花供給政策と食糧制約  
報告者 松村 史穂 (東京大学大学院)  
司会者 久保 亨 (信州大学)
- 
- ⑤ 13:55～14:45 18世紀後半のベンガルにおける銀不足とベンガル植民地政府財政  
報告者 谷口 謙次 (甲南大学非常勤)  
司会者 神田さやこ (慶應義塾大学)
- 
- ⑥ 14:50～15:40 英領期シンガポールのGDP推計(1900-39、1950-60)とシンガポール  
長期GDP概観  
報告者 杉本 一郎 (創価大学)  
司会者 川村 朋貴 (富山大学)
- 

※アフターセッション：6号館2階6208教室

第8会場 (アジア史)

6号館3階 6309教室

---

① 9:30～10:20 (報告なし)

---

② 10:25～11:15 (報告なし)

---

③ 11:20～12:10 (報告なし)

---

(昼休み)

---

④ 13:00～13:50 18世紀スペインによるフィリピン支配における経済改革について  
——バスコ総督による開発事業を中心に——

報告者 足立 充子 (名古屋大学大学院)

司会者 永野 善子 (神奈川大学)

---

⑤ 13:55～14:45 宋元時代における水稻品種の選択とその背景

報告者 市村 導人 (佛教大学大学院)

司会者 岸本 美緒 (お茶の水女子大学)

---

⑥ 14:50～15:40 近代中国における葡萄酒の生産と販売

——張裕釀酒会社の活動を中心に——

報告者 一ノ瀬雄一 (関西大学非常勤)

司会者 飯島 渉 (青山学院大学)

---

※アフターセッション: 6号館2階 6208教室

9月26日(土)

15:50～17:00

特別講演

5号館地下 井上円了ホール

「社会経済史学と産業技術史学との接点について  
——江戸時代海運と自動車産業を例に——」

講演者 中岡 哲郎 (大阪市立大学名誉教授)

司会者 杉原 薫 (京都大学)

**講演者略歴:**

技術史家。1953年、京都大学理学部卒業。定時制高校教諭、企業技術者を経て、神戸市外国語大学講師、大阪市立大学、大阪経済大学教授を歴任。1983年にメキシコのエル・コレヒオ・デ・メヒコ客員教授。

**主な業績:**

著書に『工場の哲学』(平凡社)、『人間の労働と未来』(中公新書)、『自動車が走った』(朝日選書)、『メキシコと日本の中で』(岩波書店)、共著に『近代日本の技術と技術政策』(国際連合大学)、編著に『産業技術史』(新体系日本史、山川出版社)、『戦後日本の技術形成—模倣か創造か—』(日本経済評論社)ほか多数がある。

17:10～18:00

会員総会

5号館地下 井上円了ホール

18:20～20:00

会員懇親会

6号館 地下食堂

① 両大戦間期・第二次大戦期の中国における在華日本系企業の活動  
——内外綿会社の活動を事例として——

6号館2階 6204 教室

- 組織者 富澤 芳亜 (島根大学)  
司会者 久保 亨 (信州大学)
- 内外綿の技術移転と労務管理の現地化  
報告者 桑原 哲也 (神戸大学)
  - 在華紡における中国人管理者の組織化——内外綿の事例から——  
報告者 芦沢 知絵 (東京大学大学院)
  - 戦時期、戦後における在華紡技術の移転の可能性  
報告者 富澤 芳亜 (島根大学)
- 討論者 阿部 武司 (大阪大学)

② 「プロト近代行政」における領民把握  
——近世的「発展」に関する比較史的アプローチ——

6号館2階 6209 教室

- 組織者 村山 聡 (香川大学)  
司会者 鬼頭 宏 (上智大学)
- 近世文書の体系性と近代へと進む地域情報の蓄積  
報告者 村山 聡 (香川大学)
  - 19世紀的藩行政と領民情報——熊本藩からの伝播——  
報告者 磯田 道史 (茨城大学)
  - 近世天草高浜村庄屋上田宜珍による地域行政とその効果  
報告者 東 昇 (京都府立大学)
- 討論者  
(1) 歴史人口学の立場から 黒須 里美 (麗澤大学)  
(2) 近世・近代経済史研究の立場から 長谷部 弘 (東北大学)

③ 18世紀イギリス都市の社会経済史的意義——「都市ルネサンス論」を手がかりに——

6号館2階 6210 教室

- 組織者 道重 一郎 (東洋大学)  
司会者 山本 千映 (関西大学)
- 問題提起：18世紀イギリス都市論の射程  
報告者 中野 忠 (早稲田大学)
- 消費空間としての18世紀イギリス都市  
報告者 道重 一郎 (東洋大学)
  - 都市法人と基盤整備——ノリッジ会計簿の分析を中心に——  
報告者 唐澤 達之 (高崎経済大学)
  - 都市ルネサンスと地方都市——キングス・リンの事例から——  
報告者 小西 恵美 (専修大学)
- コメント  
(1) 産業史の視点から 坂巻 清 (立正大学)  
(2) 19世紀都市史の視点から 永島 剛 (専修大学)

④ 19世紀のアジア・ネットワーク——金融網と通商網をとおして——

6号館2階 6211教室

- 組織者 籠谷 直人 (京都大学)  
司会者 濱下 武志 (龍谷大学)
1. 東アジアにおける自由貿易原則の浸透  
報告者 籠谷 直人 (京都大学)
  2. イギリス帝国下のイースタンバンク問題：英領インドから海峡植民地へ 1853～67年  
報告者 川村 朋貴 (富山大学)
  3. 香港における銀本位制の成立と銀行券の役割について  
報告者 西村 雄志 (松山大学)
  4. 朝鮮開港期における華商の活動と広域ネットワーク  
報告者 石川 亮太 (佐賀大学)  
討論者 島田 竜登 (西南学院大学)

9月27日(日) 12:20～14:50

パネル・ディスカッション

⑤ 消費社会における教養を考える——イギリス史からの視点——

6号館2階 6202教室

- 組織者・司会者  
草光 俊雄 (放送大学)
1. 教養のための観光——イギリスのカントリー・ハウス産業——  
報告者 新井 潤美 (中央大学)
  2. 愚かな投資家？——イギリス国営富くじと投資における教養——  
報告者 新 広記 (ヨーク大学)
  3. 角砂糖とイギリス現代美術——英国美術ギャラリー設立をめぐる教養と消費の論理——  
報告者 田中 裕介 (成城大学)
  4. なぜファッションは教養となりえたのか？——カルチュラル・エコノミーの仲介者について——  
報告者 眞嶋 史叙 (学習院大学)

⑥ 東アジアにおける資本主義の形成——帝国に依存した経済発展——

6号館2階 6204教室

- 組織者 堀 和生 (京都大学)  
司会者 日本経済史 渡辺 純子 (京都大学)  
アジア経済史 松野 周治 (立命館大学)
1. 東アジアにおける資本主義の形成と世界経済  
報告者 堀 和生 (京都大学)
  2. 中国市場経済の形成と世界・日本  
報告者 木越 義則 (関西大学非常勤)
  3. 台湾農業の発達と資本主義  
報告者 堀内 義隆 (三重大学)
  4. 朝鮮商業の発達と資本主義  
報告者 福岡 正章 (同志社大学)
  5. 満洲国工業の発達と資本主義  
報告者 白木沢旭児 (北海道大学)
- コメント  
(1) 日本経済史から 原 朗 (東京大学名誉教授)  
(2) アジア経済史から 松本 俊郎 (岡山大学)

⑦ 統治と市場、そして組織——外なる差異の裁定と内なる差異の創出——

6号館2階 6211 教室

- 組織者 中林 真幸 (東京大学)  
司会者 中村 尚史 (東京大学)
- 導入: 日本経済の長い近代化——諸市場の逐次的な深化と組織の発達——  
報告者 中林 真幸 (東京大学)
- 取引統治効果の派生と深化——近世期地方米市場の拡大——  
報告者 高槻 泰郎 (日本学術振興会特別研究員)
  - 匿名的な取引網の制御——金融市場の自律と金融政策の成立——  
報告者 中林 真幸 (東京大学)
  - 企業統治の成立——合理的な資本市場と紡績業の発展——  
報告者 結城 武延 (日本学術振興会特別研究員)
  - 選別と監視の補完性——筑豊炭鉱業における直接雇用と内部養成の成立——  
報告者 森本 真世 (東京大学大学院)  
宮本 又郎 (関西学院大学)  
石井 寛治 (東京大学名誉教授)  
尾高煌之助 (一橋大学名誉教授)
- 討論者
- 全体討論

⑧ エネルギー資源制約と日本の経済成長 (1920~1970 年代)

6号館3階 6313 教室

- 組織者 神田さやこ (慶應義塾大学)  
司会者 鳩澤 歩 (大阪大学)
- 両大戦間期における石炭需要の創出——三井三池炭を中心に——  
報告者 北澤 満 (九州大学)
  - 鉄鋼業におけるエネルギー節約の進展——戦後復興期を中心に——  
報告者 小堀 聡 (名古屋大学)
  - 1960~70年代における石炭資源開発と石炭利用——電力用一般炭を中心に——  
報告者 島西 智輝 (立教大学)
- コメント(1) 杉山 伸也 (慶應義塾大学)  
(2) 沢井 実 (大阪大学)  
(3) 橘川 武郎 (一橋大学)

9月27日(日) 15:00~17:30

パネル・ディスカッション

⑨ 情報、信頼、市場の質

6号館2階 6209 教室

- 組織者 古田 和子 (慶應義塾大学)  
牛島 利明 (慶應義塾大学)  
司会者 杉原 薫 (京都大学)
- 問題提起: 情報、信頼、市場の質  
古田 和子 (慶應義塾大学)
- 揚子江中流域の中国棉花取引における不正の発生と解消のメカニズム  
——20世紀初頭の水気含有問題——  
報告者 瀬戸林政孝 (慶應義塾大学グローバル  
COE 研究員)

2. 明治後半における不正肥料問題

報告者 高橋 周 (文京学院大学)

3. 日本植民地期台湾における肥料市場の創出と情報

報告者 平井 健介 (慶應義塾大学大学院)

討論者

大森 一宏 (駿河台大学)

牛島 利明 (慶應義塾大学)

---

⑩ 近代日本の人口移動と就業構造——会津地方を事例として——

6号館2階 6210 教室

組織者 谷本 雅之 (東京大学)

司会者 花井 俊介 (早稲田大学)

問題提起: 小農社会と人口移動

谷本 雅之 (東京大学)

1. 農村における人口移動の趨勢と特質——慶徳村寄留資料を手がかりとして——

報告者 谷本 雅之 (東京大学)

2. 男子労働力の移動と初期キャリア形成——関柴村壮丁調査を手がかりとして——

報告者 菅山 真次 (東北学院大学)

3. 町場における就業構造の特質と変容——喜多方町戸数割資料を手がかりとして——

報告者 岩間 剛城 (近畿大学)

コメント

山内 太 (京都産業大学)

斎藤 修 (一橋大学名誉教授)

佐藤 香 (東京大学)

---

⑪ ドイツ第三帝国の軍拡政策と国際関係——軍縮と武器移転の総合的歴史研究——

6号館2階 6217 教室

組織者 横井 勝彦 (明治大学)

司会者 奈倉 文二 (獨協大学)

松永 友有 (群馬大学)

問題提起: 軍拡諸要因の国際的連関とドイツ第三帝国の位置

報告者 横井 勝彦 (明治大学)

1. 第三帝国の軍拡政策と中国への武器輸出

報告者 田嶋 信雄 (成城大学)

2. 第三帝国の軍事的モータリゼーションとアメリカ資本

報告者 西牟田祐二 (京都大学)

3. ホロコーストの力学と原爆開発

報告者 永岑三千輝 (横浜市立大学)

討論者

小野塚知二 (東京大学)

高田 智里 (明治大学)